



平成 27 年 2 月 6 日

各 位

上場会社名 日華化学株式会社  
 代表者 代表取締役社長江守康昌  
 コード番号 4463  
 上場取引所 名証第2部  
 問合せ先 執行役員管理部門副部門長  
 澤崎 祥也  
 (TEL 0776 - 24 - 0213)

## 特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 12 月 5 日に公表しました関東工場閉鎖及び日華総合研究所北館解体に伴う減損損失を、平成 26 年 12 月期（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）において下記の通り計上いたしますのでお知らせいたします。

また、平成 26 年 2 月 14 日に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

平成 26 年 12 月 5 日にお知らせしました、関東工場閉鎖及び日華総合研究所北館解体の決定が業績に与える影響を精査した結果、平成 26 年 12 月期において 785 百万円の減損損失を特別損失として計上いたします。

当社は、ROAを重要指標のひとつとして掲げており、投資効率の向上に努めておりますが、今回の特別損失計上も、将来発生が予想される損失を今期積極的に前倒しで取り込み、将来の財務体質強化と維持に備えるものであります。

#### 2. 業績予想の修正について

##### (1) 平成 26 年 12 月期 通期連結業績予想の修正（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）

(百万円)

|                      | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----------------------|--------|-------|-------|-------|----------------|
| 前回発表予想 (A)           | 41,500 | 3,000 | 3,100 | 2,250 | 127円88銭        |
| 今回修正予想 (B)           | 39,900 | 2,850 | 3,050 | 1,450 | 82円41銭         |
| 増減額 (B-A)            | △1,600 | △150  | △50   | △800  |                |
| 増減率 (%)              | △3.9   | △5.0  | △1.6  | △35.6 |                |
| ※ (ご参考)              |        |       |       |       |                |
| 前期実績 (平成 25 年 12 月期) | 33,584 | 2,941 | 3,280 | 2,678 | 152円20銭        |

前連結会計年度は、当社及び3月決算であった連結子会社につきましては平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日までの9ヶ月間を、従来からの12月決算の連結子会社等につきましては平成 25 年 1 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日までの12ヶ月間を連結対象期間としております。

##### (2) 平成 26 年 12 月期 通期個別業績予想の修正（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）

(百万円)

|                      | 売上高    | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----------------------|--------|-------|-------|----------------|
| 前回発表予想 (A)           | 23,300 | 1,600 | 1,200 | 68円20銭         |
| 今回修正予想 (B)           | 22,050 | 1,450 | 650   | 36円94銭         |
| 増減額 (B-A)            | △1,250 | △150  | △550  |                |
| 増減率 (%)              | △5.4   | △9.4  | △45.8 |                |
| (ご参考)                |        |       |       |                |
| 前期実績 (平成 25 年 12 月期) | 17,183 | 967   | 486   | 27円65銭         |

前事業年度は、平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日までの9ヶ月間を対象期間としております。

### (3) 修正の理由

売上高は、消費増税等による国内市場の冷え込みなどにより、連結・個別ともに前回発表予想を下回る見込みであります。

利益面では、東南アジアを中心として海外の化学品事業が好調に推移したものの、国内において人材確保等の先行投資を行ったことなどから、経常利益は連結・個別ともに前回発表予想を下回る見込みであります。当期純利益につきましては、関東工場閉鎖及び日華総合研究所北館解体に伴う特別損失 785 百万円を計上したこと等から連結・個別ともに前回発表予想を下回る見込みであります。

上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上